

～給付認定変更申請について～

入園・認定要件に変更が生じ、保育利用時間の変更が必要となる場合は、下記のとおり手続きを行っていただきますようお願いいたします。

1、保育利用時間と入園・認定要件

保育必要量の区分	入園・認定要件		保育を利用できる時間
保育標準時間 (2・3号認定)	●就労時間	月120時間以上	原則的な保育時間は 8時から16時 (一日あたり最長11時間) ※早朝7時から7時30分まで、夕方18時30分から 延長保育料がかかります
	●就学時間	(休憩時間を含む)	
	●妊娠・出産(産前2ヵ月、産後2ヵ月)		
	●介護・看護		
保育短時間 (2・3号認定)	●災害復旧		原則的な保育時間は 8時から16時 (一日あたり最長8時間) ※早朝7時から7時30分まで、夕方16時30分から 延長保育料がかかります
	●就労時間(※1)	月48時間以上	
	●就学時間(※1)	月120時間未満	
		(休憩時間を含む)	
	●妊娠・出産(産後最長6ヵ月まで)		
	●育児休業取得時の継続利用(※2)		
	●介護・看護		
	●求職活動		

※1 勤務時間、就学時間、通勤時間を含めて保育短時間の時間帯(16時30分)を越える場合に該当する際は、標準時間とすることができる。

※2 育児休業を取得した際は、短時間とする。必ず育児休業証明が必要。また育児休業から復職する際は、復職する月より標準時間とする。(但し、復職先が標準時間に該当する就労要件に限る)

【例】復職日が5月20日の場合 ⇒ 5月1日から標準時間。4月30日まで短時間。

◎1号認定の標準的な教育時間は、8時30分から12時30分で、16時までは預かり保育としての保育となります。

※別途、預かり保育料2,000円が必要な場合があります。

2、保育利用時間変更申請



保育利用時間の変更(切替)については、原則月単位となります。

※月途中で保育利用時間は変更できません。月途中で保育利用時間を延長したい場合は、延長保育(有料)を利用していただくことになります。

【保育利用時間変更申請方法】

① 保育時間を**変更したい月の前月の20日まで**に施設へ給付認定変更申請書及び現在お持ちの給付認定証を提出下さい。(市外施設利用の方は、子育て支援課まで提出下さい。)

② **申請の翌月から、保育利用時間が変更**となります。

※保育利用時間変更申請の際には、入園・認定要件が変更となることを証明する書類

(ex.求職活動⇒就労変更の場合は勤務証明書)の提出が必要となりますが、勤務開始以降でないと就労証明書が発行されない等の理由により、**申請時に証明書類を提出できない場合があっても申請することができます。(但し、変更申請してから1ヵ月以内に提出する必要があります。)**

3、認定要件、料金等に係るその他の変更

ご家庭の状況(住所、世帯員の増減、離婚、再婚など)に変更があった場合は、手続きが必要な場合があります。該当する方は、利用している施設(市外施設利用の方は子育て支援課)までお知らせください。

※原則として変更申請の翌月からの変更となります。